

鹿島軽井沢リゾート株式会社

安全報告書

夏期 軽井沢スカイパーク

冬期 軽井沢スノーパーク

軽井沢スノーパーク 第1,2,3ペアリフト



1 利用者の皆様へ

日頃より軽井沢スノーパークをご利用いただきますと共に、当スキー場の索道事業に対するご理解をいただき誠にありがとうございます。

弊社では経営理念の第一に「安全の確保」を掲げており、法令の遵守と共に利用者の方々の安全輸送、及び従業員の労働安全管理に努めております。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保についての取り組みや、その実態について、自らを振り返ると共に広く御理解戴くために公表するものです。

また、平成27年3月には関東運輸局の運輸安全マネジメント評価、保安監査をお受けし、ご指摘を戴いた事項は全て改善し、安全輸送に改めて取り組む所存であります。皆様からの声を索道輸送の安全に活かすべく、ご意見を戴ければ幸いです。

鹿島軽井沢リゾート株式会社

代表取締役社長 金井 元

2 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下、従業員に周知、徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を理解し、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう務めます。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に務め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱をします。
- ⑤ 事故、災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全と思われる処置を行います。
- ⑥ 必要な情報は漏れなく、迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

平成29年度索道安全目標（平成27年～29年）は次表の通りです。

今年度も目標達成に向けて取り組む所存です。

| 区分 | 項目 | 内容 |
|--------|------------|--------------------|
| 定量的な目標 | 設備不具合による事故 | 乗客の死亡を伴う事故を発生させない。 |
| | 人身事故 | 5年間の発生件数を1件以下とする。 |

3 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身傷害事故）

平成16年～28年度の過去、11年間の事故発生 0件
引き続き事故等の発生0件を目指します。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪等）

平成28年度まで、人身、災害による運行停止はありません。
尚、天災により下記、運行を停止しました。

| | | | |
|---------------|-----|---------------------------|-----|
| 強風・大雪による運休 | 冬 期 | 平成20年2月24日 | 1日間 |
| | | 平成26年2月15日～20日 | 6日間 |
| 計画停電(震災)による運休 | 冬 期 | 平成23年3月15日～18日 21日～25日 | 9日間 |

4 輸送の安全確保の為の取組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。

平成29年度 教育訓練実施報告

| 実施時期 | 対象者 | 教育・訓練項目 | 内容 | 実施者 |
|-------------|----------------|-------------|---|----------|
| 平成29年6月1～2日 | 齋藤 実 齋藤 安弘 | 索道技術管理員等講習会 | 1、索道の事故関係について 2、索道事業の保安監査について 3、索道施設の保守管理の方法（索条編）について | 関東綱索交通協会 |
| 平成29年9月4～5日 | 小林 昌弘 齋藤 正夫 | 索道技術管理者研修会 | 1、索道技術管理者の責務 2、索道施設の保守管理（施設編） 3、平成28年度保安監査の実施結果 | 関東運輸局 |
| 平成29年12月7日 | 全社員 | 緊急事対応救助訓練 | 1、救助訓練 旅客の取扱いの基本 | 索道技術管理者 |

(2) 安全の為の投資と支出

安全の維持、向上の為の整備については、万全を期しています。

平成19年度 第1ペアリフトの原動緊張滑車軸用クランプブッシュを新品に更新しました。

平成21年度 第1ペアリフトの減速機のオーバーホールを施工しました。

平成22年度 第1ペアリフトの索受装置のオーバーホールを施工しました。

平成23年度 第3ペアリフトのワイヤー交換を施工しました。

平成24年度 第1ペアリフトの終端滑車軸のベアリング新品交換を施工しました。

第2ペアリフトの減速機の原動軸の新品交換とオーバーホールを施工しました。

第2ペアリフトの終端滑車軸のベアリング新品交換を施工しました。

平成25年度 第2ペアリフトの原動機（電動機）のオーバーホールを冬期前に実施しました。

平成26年度 第1ペアリフトの油圧緊張装置一式とブレーキユニット、シリンダー

のオーバーホールを実施しました。

平成27年度

第1、第2ペアリフトの原動継手用Vベルト交換

第3ペアリフトの油圧緊張オイル交換

平成28年度

第2リフトのワイヤー交換を施工しました。

平成29年度

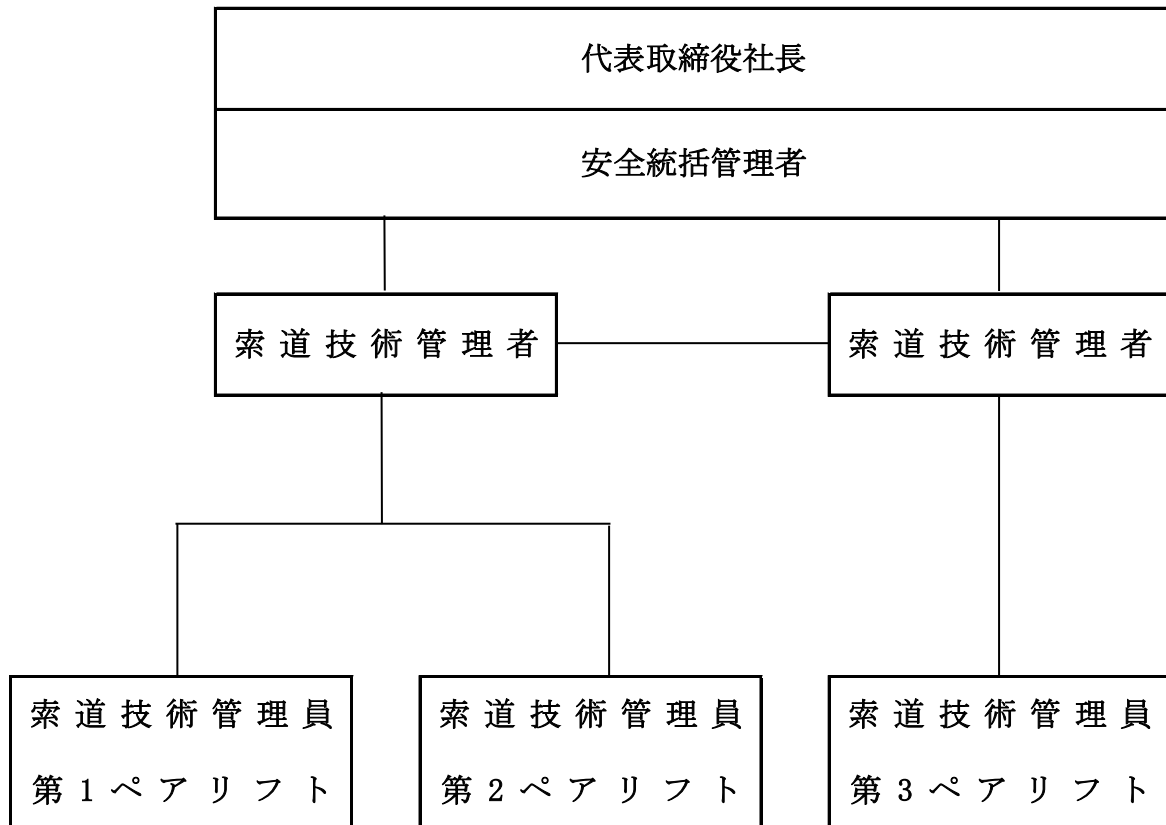
第3ペアリフトの制動装置、ブレーキユニット、油圧緊張ユニットの
オーバーホールを実施

冬期シーズン前、従業員による救助訓練



5 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
また、平成20年度からヒヤリ・ハット報告書制度を導入し、日々の業務に反映させております。



6 利用者の皆様の連携とお願い

(1) 「お客様の声をかたちにしていきます」

より安全で、信頼される索道をつくる為、皆様からお寄せ戴いた声を役立てています。

お客様の声が魅力的な“かたち”にします

(2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り慣れないお客様は、係員にその旨を申し出てください。
- ② 空き缶、煙草の吸殻、その他の物品を乗車中のリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④ 衣服、携帯品、髪の毛などが、施設に巻きつかないように注意して下さい。
- ⑤ 乗降時は係員の指示に従って下さい。

7 ご連絡先

〒377-1412

群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢2032-16

鹿島軽井沢リゾート株式会社（鹿島建設グループ）

軽井沢スノーパーク

お客様係

TEL 0279-84-1227

FAX 0279-84-1229

E-mail snowpark@presidentresort.jp